

くみあいニュース No. 154

2021. 4. 19 発行 京都工芸繊維大学職員組合発行

<https://laborunion.xsrv.jp/kitunion>

福利厚生への取り組み、学長選考会議に関する情報など

組合執行部では、現在、京大職組と連携して、教職員の福利厚生への充実に向けた取り組みを計画しています。これまで京大と工繊大と別々に契約していた弁護士事務所など外部との連携を共同化することで、これまでよりも多様なサービスが受けられるように進めています。具体的には、法律相談や心の健康相談など、働く上での悩みごとに対する無料相談が可能になります。その際の申し込み方法もスムーズにできるよう、京大職組と調整をしています。さらに、オンライン相談などの機会も作れるよう準備しています。また、京大職組と連携して、リーフレットの共同発行も計画しています。このリーフレットの中には、育児相談や各種サービスの案内なども記載する予定です。無料相談の方法など正式に決まりましたら、改めて案内します。

学長選考に関して、全大教（全国大学高専教職員組合）中央執行委員会から「国立大学法人法」改正案における学長選考のあり方への見解（2021年4月14日）が出されました。情報共有として本くみあいニュースに添付いたします。また、文部科学教育通信にも学長選考会議に関する記事がありましたのでこちらもあわせて添付します。職員組合では、大学運営の民主化に必要な事項として今後も継続して取り組んでいきます。

組合執行部では、労働組合法の条文を鑑みながら、組合員になれる者の規定について次の大会での議決をめざして準備を進めています。また、年度の途中での役員が交代する場合の補充や選出などについては役員選挙細則、代議員選挙細則などについても検討が必要となります。今後、代議員のみなさまをはじめとして、さまざまな形でご協力いただくことになると思います。今後ともよろしく願いいたします。

京都工芸繊維大学職員組合： kitu-info@laborunion.xsrv.jp